

# 現場見学・講習ならびに指導

## 荷重分布型伸縮装置 構造も工夫

### 設置時間 従来の3分の1に

— 施工手順は  
阿部 旧伸縮装置を撤 伸縮装置が設置できる寸 のはつり作業をします。

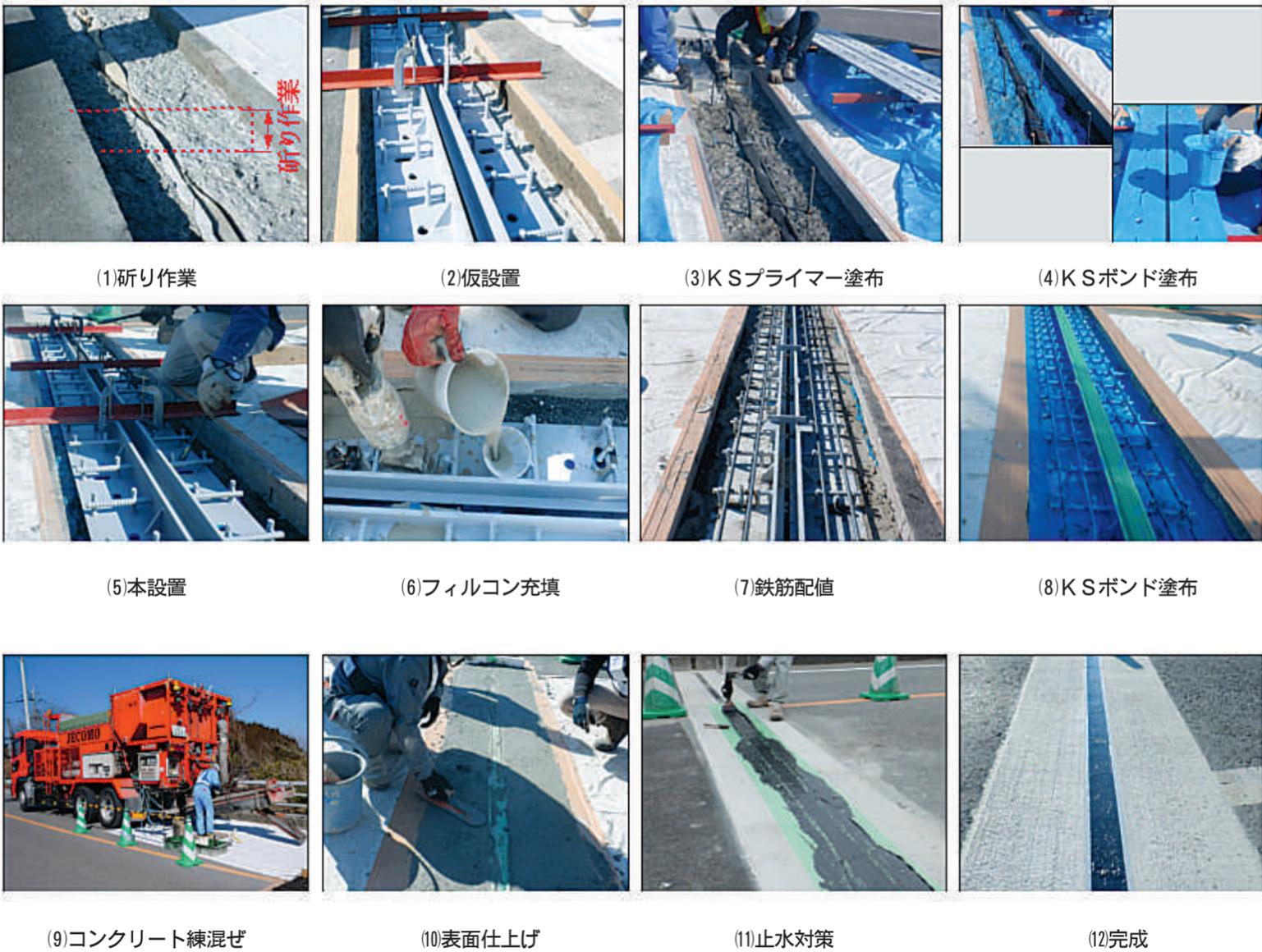


写真1 荷重分布型伸縮装置の施工手順

今回、橋梁のアスファルト舗装厚が100ミ程度だったので、コンクリートのはつり作業は10ミ程度でした。次に、装置を固定するよりコンクリートに微細位置にアンカーボルトな

びひび割れ補修と生ずるひび割れには浸透性KSプライマーが浸透し、コンクリート表面が硬化になります。その後、流動性モルタルフィルコンスを注入し、コンクリート表面は強固になります。

とから、ひび割れ補修と生ずるひび割れには浸透性KSプライマーが浸透し、コンクリート表面が硬化になります。その後、流動性モルタルフィルコンスを注入し、コンクリート表面は強固になります。

その後、流動性モルタルフィルコンスの付着を高めるためにKSプライマーの上にKSボンドを塗布します(当協会の不陸修正工法)。併せて伸縮装置の荷重分布鋼板の下にもKSボンドを塗布します。

再度、伸縮装置を設置してアンカーボルト、アンカー筋で固定します(写真1(5))。アンカー筋を打ち込む際に同時に超速硬コンクリートを

## 荷重分布型伸縮 施工2タイプに

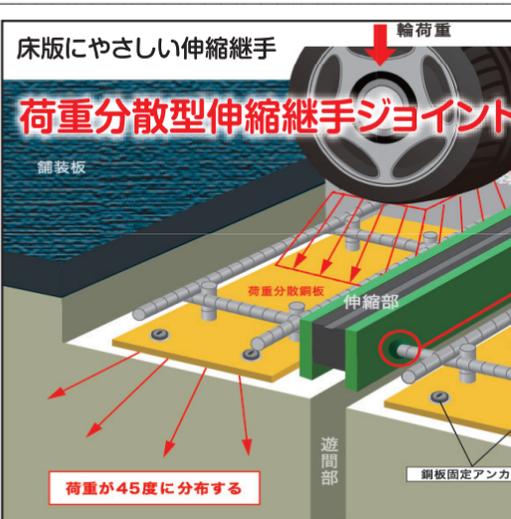
### 突き合わせ型、荷重支持型

協会では例年、総会や連絡会などの行事に合わせた現場見学会や講習会をはじめ、今回のように技術改良があった際にも現場に集まり技術共有してきました。

協会では例年、総会や連絡会などの行事に合わせた現場見学会や講習会をはじめ、今回のように技術改良があった際にも現場に集まり技術共有してきました。

コロナ禍の影響により、九州地域以外の方はオンライン参加が中心となり、全国から2日間関係20団体以上、延べ360人が参加・視聴しています。

従来の現場講習ですと、日程的に都合が付きづらいなど、出張を伴うなど、実際の技術をなかなか見ることができないのですが、今回はY-



資料請求、入会のお問い合わせはこちらまで

一般社団法人 **日本橋梁メンテナンス協会**

東京都中央区日本橋堀留町 2-8-11 TEL. 03-6661-0793

e-mail [info@mm-joint.com](mailto:info@mm-joint.com) URL <http://mm-joint.com>

## 積雪寒冷地域対応への改良も

### u Tubeでのライブ配

初日は片側車線4線を、2日目は出口側3線を、3日で実施しました。

今回の荷重分布型伸縮装置の施工については、編集後に、協会のホームページでも公開していく予定です。